

会報

通常総会議事報告

一般社団法人溶接学会 第86回通常総会の議事を下記のとおり報告いたします。

日時 平成30年4月25日(水) 10:00～11:30

場所 東京ビッグサイト 会議棟 607会議室 東京都江東区有明3-11-1

平成29年度事業報告

(平成29年3月1日から平成30年2月28日まで)

本会は、平成29年度において次の事業を行った。

I 事業報告

1. 全国大会 (定款第4条1項)

1.1 春季全国大会

平成29年4月19日～21日：学術総合センター（東京）

研究発表講演（90件）、特別講演（1件）、シンポジウム（講演6件）、フォーラム（講演7件）

参加者 延約1,000名

1.2 秋季全国大会

平成29年9月11日～14日：九州工業大学 戸畑キャンパス
（福岡県北九州市）

研究発表講演（224件）、ポスター発表（60件）、特別講演（1件）、論文賞受賞講演（2件）、フォーラム（講演7件）、技術セッション1（講演5件）、技術セッション2（講演6件）

参加者 延約1,500名

2. 講習会 (定款第4条1項)

2.1 平成29年度溶接入門講座（第49回）

会期 平成29年6月8日・9日

会場 フォーラムミカサエコ（東京）

受講者 55名

2.2 平成29年度溶接入門講座（第50回）

会期 平成29年11月20日、21日

会場 RCC文化センター（広島）

受講者 51名

2.3 平成29年度溶接工学夏季大学（第65回）「中堅技術者講座」

会期 平成29年7月24日～7月26日

会場 大阪大学大学院工学研究科 岡田メモリアルホール

受講者 48名

2.4 平成29年度溶接工学専門講座（第4回）

溶接法研究委員会と溶接教育委員会の共同開催

「ものづくり力伝承講座 ～溶接プロセスの可視化を極める～」

会期 平成29年11月10日

会場 フォーラムミカサエコ（東京）

受講者 38名

3. 刊行 (定款第4条3項)

3.1 溶接学会誌86巻2号～87巻1号（8冊）

主な内容 特集、展望、レビュー&トレンド、溶接接合教室、実験指南、他

3.2 溶接学会論文集35巻2号～36巻1号（4冊）(WEB)

主な内容 研究論文58篇

3.3 全国大会講演概要集 第100集および第101集（2冊）

3.4 平成29年度溶接工学夏季大学教材「溶接中堅技術者講座」

4. 研究活動 (定款第4条1項)

4.1 研究推進部会（廣瀬明夫部会長）

2回の会合を開催し、各研究委員会の活動状況の把握及び調整、

特別研究会・アドホック研究会・ミニ研究会の活性化、全国大会運営の活性化、専門教育講座計画、内閣府戦略的イノベーション創造プログラム(SIP)への協力、JST俯瞰ワークショップへの協力、材料戦略委員会企画委員会への参画を行った。

(1) 春季全国大会においてフォーラム「輸送機器の軽量化を目指したマルチマテリアル接合技術の最前線」(軽構造接合加工研究委員会)を開催した。

(2) 秋季全国大会においてフォーラム「溶接・接合の力学シミュレーション技術の基礎研究と実用化」(溶接構造研究委員会)を開催した。

(3) 溶接冶金研究委員会主催で、平成29年5月12日にブリテンNo.16出版記念シンポジウムを開催した。

(4) 溶接構造研究委員会主催で、平成29年12月5、6日に溶接構造シンポジウム2017を開催した。

(5) 溶接冶金研究委員会が中心となり、腐食防食学会との研究交流を継続実施した。平成29年11月21日、「第3回溶接部の腐食トラブル防止事例講習会」を腐食防食学会と共同開催した。

(6) 溶接法研究委員会が企画し、平成29年11月10日に溶接工学専門講座「ものづくり力伝承講座～溶接プロセスの可視化を極める～」を開催した。

(7) 特別研究会「異材接合3Dプリンタ」(桐原聡秀主査)

平成29年度は、大阪大学接合科学研究所と共催で4回の講演会を開催した。

(8) アドホック研究会「実構造物への展開を目指した溶接変形予測技術の活用」(柴原正和主査)

平成29年9月～平成31年8月の2年間、予算50万円で活動を開始した。

(9) ミニ研究会「インフラ溶接構造物の維持管理のための評価技術の展開」(廣畑幹人主査)

平成29年4月から平成30年1月までに計5回の研究会を開催し、各委員から話題提供および意見交換を行った。うち1回は名古屋高速道路公社の現場視察を行い、構造物維持管理における現状と課題を把握する機会として活用した。研究会の活動成果を平成30年度秋季全国大会にて発表するべく取りまとめを行う。

(10) ミニ研究会「溶接高温割れ発生予測のための普遍的な評価指標の導出に向けた問題抽出とその評価方法の統一化」(門井浩太主査)

平成29年9月から活動を開始し、9月13日に第1回会合を開催し、研究会の進め方や役割分担、各委員の当該分野における現状について議論を行った。その後、平成29年12月14日に第2回会合を開催し、文献や企画調査の途中経過報告や、今後の共通実験条件などについて議論した。

(11) SIP「溶接部性能保証のためのシミュレーション技術の開発」拠点に関して、平成27年度に各研究委員会から委員を募り設置したSIP溶接拠点分科会(民間13社、中立1機関参画)は、平成29年度において拠点との情報交換、意見交換の活動を継

続して活動を行った。

- (12) マイクロ接合研究委員会とスマートプロセス学会エレクトロニクス生産科学部会との共同主催で、平成30年1月30、31日に第24回シンポジウム「エレクトロニクスにおけるマイクロ接合・実装」(Mate2018)開催した。
- (13) JSTエネルギー基盤技術ワークショップ報告書作成への対応を行った。
- (14) 材料戦略委員会企画委員会に参画して、溶接学会からの提言を行った。

4.2 溶接構造研究委員会 (望月正人委員長)

会合名	開催年月日	開催地	出席者数	内 容
第218回	29.3.6	東京	29	研究報告 5件 (社)日本船舶海洋工学会 材料・溶接研究会と合同
第219回	29.6.20	東京	17	平成29年度 第1回日本溶接会議 (JIW) 第X委員会と合同委員会
第220回	29.7.11	大阪	16	研究報告 4件
第221回	29.12.5~6	大阪	162	溶接構造シンポジウム2017と併催
第222回	30.1.29	大阪	18	研究報告 4件

4.3 溶接法研究委員会 (浅井 知委員長)

会合名	開催年月日	開催地	出席者数	内 容
第238回	29.5.15	東京	53	研究報告 6件
第239回	29.8.8	大阪	42	研究報告 5件
第240回	29.11.1~2	鹿児島	40,40	研究報告 7件 見学会
講習会	29.11.10	東京	38	溶接専門講座
第241回	30.1.16~17	東京	58,43	研究報告 10件

4.4 溶接冶金研究委員会 (才田一幸委員長)

会合名	開催年月日	開催地	出席者数	内 容
第227回	29.5.11	東京	31	研究報告 5件
シンポジウム	29.5.12	東京	34	フリテンNa16出版記念シンポジウム
第228回	29.9.1	大阪	25	研究報告 5件
第229回	29.10.23~24	熊本	-	※大型台風により止むを得ず開催中止
講習会	29.11.21	東京	38	溶接部の腐食トラップ防止事例講習会 (腐食防食学会と合同開催)
第230回	30.1.29	東京	25	研究報告 5件
S13回	29.6.12	大阪	32	腐食防食学会との研究交流・合同委員会
S14回	29.11.20	東京	25	腐食防食学会との研究交流・合同委員会

4.5 溶接疲労強度研究委員会 (大沢直樹委員長)

会合名	開催年月日	開催地	出席者数	内 容
第253回	29.4.26	東京	19	研究報告 4件
第254回	29.7.12	東京	25	研究報告 4件
第255回	29.10.31	香川	15	見学会
第256回	30.1.30	東京	23	研究報告 4件

4.6 高エネルギービーム加工研究委員会 (川人洋介委員長)

会合名	開催年月日	開催地	出席者数	内 容
第85回	29.5.22	東京	34	研究報告 5件
第86回	29.11.6	岡山	20	研究報告 3件 見学会
第87回	30.2.20	兵庫	29	研究報告 3件 見学会

4.7 軽構造接合加工研究委員会 (芹澤 久委員長)

会合名	開催年月日	開催地	出席者数	内 容
第117回	29.6.7	東京	41	研究報告 6件
第118回	29.9.25	静岡	39	研究報告 2件 見学会 日本溶接協会 自動車部会と合同
第119回	29.11.29	大阪	33	研究報告 6件
第120回	30.1.16~17	東京	58,43	研究報告 10件

4.8 マイクロ接合研究委員会 (廣瀬明夫委員長)

会合名	開催年月日	開催地	出席者数	内 容
第117回	29.5.26	東京	40	研究報告 5件
第118回	29.7.21	大阪	30	研究報告 6件
第119回	29.9.29	東京	37	研究報告 5件
第120回	29.12.8	東京	32	研究報告 6件
シンポジウム	30.1.30~31	横浜	520	Mate2018シンポジウム

4.9 界面接合研究委員会 (宮澤靖幸委員長)

会合名	開催年月日	開催地	出席者数	内 容
第105回	29.5.26	東京	37	研究報告 5件
第106回	29.10.27	東京	33	研究報告 5件 日本溶接協会先端材料接合委員会と合同
第107回	30.1.19	東京	32	研究報告 5件

5. 国内活動 (定款4条項4)

5.1 日本溶接会議 (JIW) の活動援助を行った。平成29年4月から日本溶接協会に移管された。

5.2 共催, 協賛, その他

日本学術会議材料工学委員会, 日本非破壊検査協会, 日本

溶接協会, 日本高圧力技術協会, 腐食防食学会, 日本機械学会, 軽金属溶接協会, 日本材料学会, 日本金属学会, 日本鉄鋼協会, 自動車技術会, 日本工学会, その他関係学協会の活動に協力した。

- (1) 協賛: (公社) 日本材料学会「腐食防食部門委員会 第315回例会」(H29.3.21)
- (2) 協賛: 日本保全学会「第17回保全セミナー」(H29.3.14)
- (3) 協賛: (公社) 日本材料学会「第12回材料の衝撃問題シンポジウム」(H29.10.13-14)
- (4) 協賛: (一社) レーザ加工学会「第87回レーザ加工学会講演会」(H29.4.4-5)
- (5) 協賛: (公社) 日本顕微鏡学会「第27回電子顕微鏡大学」(H29.7.6-7)
- (6) 協賛: (一社) 日本高圧力技術協会「しなやかな水素社会に向けた材料強度評価技術の新展開」(H29.6.13-14)
- (7) 協賛: (一社) エレクトロニクス実装学会「2017 International Conference in Electronics Packaging」(H29.4.19-22)
- (8) 後援: (一社) 日本溶接協会「原子力分野における安全性・信頼性向上に向けた構造・材料技術開発と人材育成シンポジウム」(H29.7.7)
- (9) 協賛: (公社) 日本材料学会「第15回機械・構造物の強度設計, 安全性評価に関するシンポジウム」(H29.10.13)
- (10) 協賛: (一社) 軽金属学会「次世代自動車の車体軽量化における材料・加工技術の開発トレンドⅢ」(H29.6.2)
- (11) 協賛: (公社) 腐食防食学会「第72回技術セミナー」(H29.6.9)
- (12) 協賛: (公社) 自動車技術会「第15回全日本 学生フォーミュラ大会」(H29.9.5-9)
- (13) 協賛: (公社) 日本材料学会「腐食防食部門委員会 第316回例会」(H29.5.15)
- (14) 協賛: (公社) 日本材料学会「第30回初心者のための疲労設計講習会」(H29.10.12-13)
- (15) 協賛: (公社) 日本材料学会「第47回初心者のための有限要素法講習会」(H29.7.24-25, 8.30-31)
- (16) 協賛: (一社) 日本高圧力技術協会「圧力設備の材料, 設計, 施工, 維持管理の基礎」(H29.7.4-5)
- (17) 協賛: (一社) 日本機械学会「もう一度学ぶ機械材料学」(H29.10.26-27)
- (18) 後援: (公社) 溶接接合工学振興会「脆性破壊研究の最近の動向」(H29.5.10)
- (19) 協賛: (一社) 軽金属学会「第33回 軽金属セミナー」(H29.6.9)
- (20) 協賛: (一社) 軽金属学会「第104回 シンポジウム」(H29.6.30)
- (21) 協賛: (一社) 軽金属学会「第34回 軽金属セミナー」(H29.7.7)
- (22) 共催: (一社) 日本原子力学会「原子力総合シンポジウム2017」(H29.6.8)
- (23) 後援: (公財) 燕三条地産産業振興センター「燕三条ものづくりメッセ2017」(H29.10.26-27)
- (24) 後援: (地独法) 神奈川県産業技術総合研究所「基礎から考えるプレス成形加工」(H29.8.31-9.1)
- (25) 協賛: (一社) 日本塑性加工学会「第68回 塑性加工連合講演会」(H29.11.10-11)
- (26) 協賛: (一社) エレクトロニクス実装学会関西支部「関西ワークショップ2017」(H29.7.12-13)
- (27) 協賛: 粉体工学会「ICCCI2018」(H30.7.9-12)
- (28) 協賛: (公社) 腐食防食学会「第44回 コロージョン・セミナー」(H29.7.19-21)
- (29) 協賛: (一社) 日本機械学会「第18回 リーダーを目指す技術者倫理セミナー」(H29.5.27)
- (30) 協賛: (公社) 腐食防食学会「第73回 技術セミナー」(H29.7.28)
- (31) 協賛: (公社) 日本材料学会「第31回 初心者のための疲労設計講習会」(H29.8.22-23)
- (32) 協賛: (公社) 日本材料学会「第6回 フラクトグラフィ講習会」(H29.10.10-11)
- (33) 協賛: (公社) 日本材料学会「第55回 高温強度シンポジウム/第18回 破壊力学シンポジウム」(H29.12.7-9)
- (34) 協賛: OTO'18実行委員会「OCEANS'18 MTS/IEEE KOBE/Techno-Ocean 2018 (OTO'18)」(H30.5.28-31)
- (35) 協賛: 日本保全学会「合理的で最適な保全方法の確立~原点を見つめながら, 新たな保全を目指す」(H29.8.2-4)
- (36) 協賛: (公社) 日本ガスタービン学会「第45回 日本ガスタービン学会定期講演会」(H29.10.18-19)
- (37) 協賛: (公社) 日本材料学会「2017年度 JCOM 若手シンポジウム」(H29.8.30-31)
- (38) 協賛: (公社) 日本材料学会「第3回 材料 WEEK」(H29.10.10-14)
- (39) 協賛: (公社) 日本材料学会「第14回ノートパソコンで出来る原子レベルのシミュレーション入門講習会」(H29.12.11-12)
- (40) 協賛: (公社) 日本材料学会「第30回信頼性シンポジウム」(H29.12.15-16)
- (41) 協賛: (公社) 日本材料学会「第4回初心者にもわかる信頼性工学入門セミナー」(H29.12.14)
- (42) 協賛: (一社) 軽金属学会「第133回秋期大会」(H29.11.4-5)
- (43) 協賛: (一社) 軽金属学会「平成29年度軽金属基礎技術講座」(H29.9.21-22)
- (44) 協賛: (公社) 日本材料学会「第1回EBS法による損傷評価講習会」(H29.10.12)
- (45) 協賛: (一社) 日本高圧力技術協会「フランジ締結体からの漏えい防止技術とフランジ締結管理」(H29.9.5)
- (46) 協賛: (公社) 腐食防食学会「環境エネルギーフォーラム2017」(H29.7.4-5)
- (47) 協賛: (公社) 日本材料学会「腐食防食部門委員会第317回例会」(H29.7.18)
- (48) 協賛: (公社) 腐食防食学会「第74回技術セミナー」(H29.9.8)
- (49) 協賛: (一社) レーザ加工学会「第88回レーザ加工学会講演会」(H29.10.12-13)
- (50) 協賛: (一社) 日本機械学会「機械の日・機械週間」記念行事(H29.8.7)
- (51) 協賛: (一社) 日本鉄鋼協会「第69回白石記念講座」(H29.10.3)
- (52) 協賛: (一社) 日本鉄鋼協会「第231・232回西山記念講座」(H28.11.7,28)
- (53) 協賛: (一社) 日本機械学会「第1回機械材料・材料加工部門 若手ポスターシンポジウム」(H29.11.17)
- (54) 協賛: (一社) 日本溶接協会「熱切断作業の品質と安全講習会」(H29.8.25)

- (55) 後援：(一社) 日本溶接協会「平成29年度デジタルラジオグラフィに関する技術講習会」(H29.9.28-29.10.2-3)
- (56) 協賛：(公社) 腐食防食学会「第64回材料と環境討論会」(H29.11.8-10)
- (57) 協賛：(一社) 軽金属溶接協会「軽量化に貢献するアルミニウムと異種材料の低温接合技術シンポジウム」(H29.11.22)
- (58) 後援：(公社) 日本鉄筋継手協会「第63回材料と環境討論会」(H29.9.22, 26, 29, 10.4, 12, 17)
- (59) 協賛：(一社) エレクトロニクス実装学会「第27回マイクロエレクトロニクスシンポジウム秋季大会」(H29.8.29-30)
- (60) 後援：(一社) 日本溶接協会「ステンレス鋼のアーク溶接および新しい溶接法による施工技術の実際」(H29.9.22)
- (61) 協賛：(一社) 強化プラスチック協会「第62回FRP総合講演会・展示会」(H29.11.13-14)
- (62) 協賛：(一社) 日本塑性加工学会「第324回塑性加工シンポジウム」(H29.10.31)
- (63) 協賛：(一社) 日本計算工学会「オータムスクール2017 in 大阪」(H29.10.4-6)
- (64) 協賛：(一社) 日本溶接協会「二相ステンレス鋼の溶接施工ガイドラインについてのシンポジウム」(H29.10.24)
- (65) 協賛：(一社) 日本高圧力技術協会「第18回エネルギー貯蔵セミナー」(H29.11.22)
- (66) 協賛：(一社) 日本溶接協会「第4回溶接・接合プロセス研究委員会シンポジウム」(H29.11.17)
- (67) 協賛：(一社) エレクトロニクス実装学会関西支部「第24回エレクトロニクス実装学会関西支部 若手研究会セミナー」(H29.10.30)
- (68) 協賛：(一社) 日本溶接協会・産報出版(株)「2018国際ウエルディングショー」(H30.4.25-28)
- (69) 協賛：(公財) 軽金属学会「第5回統合的先端研究発表会」(H29.11.17)
- (70) 協賛：(公社) 腐食防食学会「第43回腐食防食入門講習会」(H29.11.16)
- (71) 協賛：(公社) 腐食防食学会「第186回腐食防食シンポジウム」(H29.11.28)
- (72) 協賛：(公社) 日本材料学会「腐食防食部門委員会第318回例会」(H29.10.11)
- (73) 協賛：(一社) 日本機械学会「第27回設計工学・システム部門講演会」(H29.9.13-15)
- (74) 協賛：傾斜機能材料研究会「15th International Sympoium on Functionally Graded Materials」(H30.8.5-8)
- (75) 後援：大阪大学接合科学研究所「接合科学共同利用・共同研究拠点 大阪大学接合科学研究所 東京セミナー」(H29.11.27)
- (76) 協賛：(一社) 軽金属学会「第106回シンポジウム アルミニウム建築・土木の現状と将来展望」(H29.11.22)
- (77) 協賛：(公社) 日本材料学会「第54回X線材料強度に関する討論会」(H29.12.1)
- (78) 協賛：(公社) 日本材料学会「第9回日本複合材料会議(JCCM-9)」(H30.2.28-3.2)
- (79) 協賛：(一社) 日本非破壊検査協会「第21回アコースティック・エミッション総合コンファレンス」(H29.11.9-10)
- (80) 協賛：(公社) 自動車技術会「シンポジウム「車体構造の信頼性を支える接合疲労評価の最新技術」」(H29.11.17)
- (81) 協賛：(一社) 日本非破壊検査協会「第25回超音波による非破壊評価シンポジウム」(H30.1.25-26)
- (82) 後援：(一社) 日本溶接協会「原子力プラント機器の健全性評価に関する」講習会」(H29.11.28-29)
- (83) 後援：(一社) 溶接接合工学振興会「第28回セミナー「鉄/アルミ/CFRP異材接合の最前線」」(H29.10.25)
- (84) 協賛：(一社) 日本高圧力技術協会「压力容器に関する国内規格とASME規格の動向と解説」(H30.1.16)
- (85) 協賛：(公社) 日本ガスタービン学会「第46回ガスタービンセミナー」(H30.1.25-26)
- (86) 協賛：(一社) 日本鋼構造協会「鋼構造シンポジウム2017-最先端の鋼構造技術で明日を拓く」(H29.11.16-17)
- (87) 後援：(公社) 日本アイソトープ協会「第55回アイソトープ・放射線研究発表会」(H30.7.4-6)
- (88) 協賛：(一社) 日本機械学会「第19回リーダーを目指す技術者倫理セミナー」(H29.11.11)
- (89) 協賛：(公財) 高輝度光科学研究センター「第13回金属材料評価研究会/第21回先端利用技術ワークショップ」(H30.1.22)
- (90) 協賛：(一社) 日本溶接協会「第3回先端材料接合委員会シンポジウム」(H30.3.16)
- (91) 協賛：(公社) 日本材料学会「第319回例会-アルミニウムの腐食防食」(H29.11.24)
- (92) 協賛：(公社) 日本腐食防食学会「第187回腐食防食シンポジウム」(H30.1.25)
- (93) 協賛：(公社) 日本材料学会「第52回X線材料強度に関するシンポジウム」(H30.7.12-13)
- (94) 協賛：(公社) 日本材料学会「第29回初心者のための疲労設計講習会」(H29.12.11-12)
- (95) 後援：(一社) 日本溶接協会「第18回「溶接の研究」講習会」(H29.12.13)
- (96) 協賛：(公社) 日本材料学会「第3回マルチスケール 材料力学シンポジウム」(H30.5.25)
- (97) 協賛：(一社) 日本溶接協会「LMPシンポジウム2018「レーザ加工技術の基礎・応用と最新動向」」(H30.2.22)
- (98) 協賛：日本保全協会「ICMST-Tohoku 2018」(H30.10.23-26)
- (99) 協賛：(一社) 軽金属学会「第32回軽金属セミナー『アルミニウム合金の組織-入門編(状態図と組織)』」(H30.2.16)
- (100) 協賛：(一社) 軽金属学会「第33回軽金属セミナー『アルミニウム合金の組織-中級編(時効析出)(第6回)』」(H30.3.16)
- (101) 協賛：(一社) 軽金属学会「第34回軽金属セミナー『アルミニウム合金の組織-応用編』」(H30.3.30)
- (102) 協賛：(一社) 軽金属学会「軽金属学会第134回春期大会」(H30.5.25-27)
- (103) 協賛：(一社) 日本検査機器工業会「第9回総合検査機器展(JIMA2018)」(H30.9.26)
- (104) 協賛：(一社) 日本接着学会「第56回日本接着学会年次大会」(H30.6.14-15)

- (105) 協賛：(公社) 日本材料学会「腐食防食部門委員会 第320回例会-溶射による耐環境性強化」(H30.1.24)
- (106) 協賛：(一社) 日本非破壊検査協会「第11回放射線による非破壊評価シンポジウム」(H30.2.1-2)
- (107) 後援：(一社) 日本溶接協会「表面改質技術研究委員会-多次元アディティブ・マニュファクチャリング」(H30.3.1)
- (108) 協賛：(一社) 日本塑性加工学会「平成30年度塑性加工春季講演会」(H30.5.31-6.2)
- (109) 協賛：(一社) レーザ加工学会「第89回レーザ加工学会講演会」(H30.5.23-24)
- (109) 協賛：(一社) 日本保全学会「第18回保全セミナー」(H30.2.15)
- (110) 協賛：(一社) エレクトロニクス実装学会「第32回エレクトロニクス実装学会 春季講演大会」(H30.3.6-8)
- (111) 協賛：(一社) 日本非破壊検査協会「第49回応力・ひずみ測定と強度評価シンポジウム」(H30.1.20)
- (112) 協賛：画像センシング技術研究会「SSII2018(第24回画像センシングシンポジウム)」(H30.6.13-15)
- (113) 協賛：(一社) エレクトロニクス実装学会「第14回技術講演会 日台最新実装技術動向」(H30.3.16)
- (114) 共催：(一社) プラズマ・核融合学会「第12回核融合エネルギー連合講演会」(H30.6.28-29)
- (115) 協賛：(一社) エレクトロニクス実装学会「ICEP-IAAC 2018」(H30.4.17-21)
- (116) 協賛：(一社) 日本計算工学会「第23回計算工学講演会」(H30.6.6-8)
- (117) 協賛：(公社) 自動車技術会「第16回 全日本学生フォーミュラ大会」(H30.9.4-8)
- (118) 協賛：(公社) 日本材料学会「腐食防食部門委員会 第321回例会-微生物が関与する腐食及び電池反応」(H30.3.28)
- (119) 協賛：(一社) 日本非破壊検査協会「第21回シンポジウム-表面探傷技術による健全性診断」(H30.3.26-27)
- (120) 協賛：(公社) 電子顕微鏡学会「第28回電子顕微鏡大学」(H30.7.3-4)

5.3 次の学協会と機関誌を交換し研究連絡、情報交換を行った。

学協会名	誌名	学協会名	誌名
軽金属学会	軽金属	日本鋼構造協会	JSSC
軽金属溶接協会	軽金属溶接	日本鉄鋼協会	鉄と鋼
高圧ガス保安協会	高圧ガス	〃	ふえらむ
電気学会	電気学会誌	〃	ISIJ International
土木学会	土木学会誌	日本溶射協会	溶射
日本機械学会	日本機械学会誌	日本溶接協会	溶接技術
日本金属学会	まてりあ	日本船舶海洋工学会	日本船舶海洋工学会誌 KANRIN (威嵐)
日本建築学会	建築雑誌	日本接着学会	日本接着学会誌

6. 国際活動 (定款 4 条項 4)

6.1 国際溶接学会 (IIW) 関連

日本溶接会議 (JIW) の活動を通じて、国際溶接学会 (IIW) の活動および第70回年次大会(上海/中国, 6月25日~30日, 参加者は42カ国1123名)に参加した。総会は6月25日に開催され、活動報告、決算報告が承認された。新会長として Mr. Douglas Luciani氏が就任。次年度以降は2018年/インドネシア、2019年ブラチスラバ/スロバキアとなっている。

6.2 アジア溶接連盟 (AWF) 関連の活動に参加した。

6.3 次のとおり機関誌を交換し、研究情報の交流を推進した。

誌名	国名
1 Australian Welding Journal	オーストラリア
2 Schweiss-& Pruftechnik	オーストリア
3 Soldagem & Inspecao	ブラジル
4 Welding and Cutting	ドイツ
5 Hitsaus Tekniikka	フィンランド
6 Rivista Italiana della Salddatura	イタリア
7 大韓金属学会誌 (Journal of KMM)	韓国
8 大韓溶接学会誌	〃
9 Lastechiek	オランダ
10 Przegląd Spawalnictwa	ポーランド
11 Biuletyn Instytutu Spawalnictwa	〃
12 Welding & Material Testing	ルーマニア
13 Sudura	〃
14 Revista de Metalurgia	スペイン
15 Svetsaren	スウェーデン
16 Welding International	英国
17 Connect	〃
18 Avtomaticheskaya Svarka	ウクライナ
19 Zavaranie svarovani	スロバキア
20 地質学報	中国
21 金属学報	〃

22 鋼 鉄	ク
23 冶金分析	ク
24 China Welding	ク
25 Weldpoint	シンガポール

II 会 務 報 告

1. 第85回通常総会

日 時：平成29年4月20日(木)
 開会 午前10時00分 閉会 午前11時30分
 場 所：〒101-0003 東京都千代田区一ツ橋2-1-1
 学術総合センター 一橋記念講堂
 議決権を有する者：代議員(社員) 92名
 出 席 31名
 委任状 53名
 合 計 84名(総数92名)

議 事

- ①〔第1号議案〕平成28年度事業報告の件 承認
- ②〔第2号議案〕平成28年度決算報告の件 承認
- ③〔第3号議案〕監査報告 承認
- ④平成29年度事業計画の件 報告
- ⑤平成29年度予算の件 報告
- ⑥名誉員の推薦
 - ・高 隆夫, 平田好則
- ⑦特別員の推薦
 - ・片山聖二, 中村 満, 原田章二
- ⑧表彰の件
 - 溶接学会賞
 - ・粉川博之
 - 溶接学会功績賞
 - ・輿石房樹
 - 溶接学会業績賞
 - ・田中 学, 藤井英俊
 - 佐々木賞
 - ・大井健次
 - 溶接学会論文賞並びに論文奨励賞
 - 溶接学会論文賞
 - ・三上欣希, 望月正人, 川邊直雄, 石川信行
 - ・三津谷維基
 - 溶接学会論文奨励賞
 - ・小谷祐樹
 - 田中亀久人賞
 - ・村田彰久, 村田唯介, 田中 学
 - 溶接学術振興賞
 - ・中村 満(東北支部長推薦)
 - ・結城正弘(東部支部長推薦)
 - ・福本昌宏(東海支部長推薦)
 - ・北側彰一(関西支部長推薦)
 - ・後藤浩二(九州支部長推薦)
 - 妹島賞
 - ・佐藤広明, 雨田勇一, 平塚信介, 赤松弘基
 - 溶接学会ベストオナー賞
 - ・鳥貫広志, 宮田 実, 吉田佳史
 - 溶接学会技術貢献賞
 - ・古迫誠司
 - 溶接技術奨励賞
 - 北海道支部：高橋 剛
 - 東北支部：鈴木茂和
 - 東部支部：伊原大輔
 - 東海支部：大賀 進, 三瓶和久
 - 関西支部：竹野祥瑞
 - 中国支部：長谷和邦
 - 四国支部：松原敏夫
 - 九州支部：北村貴典, 森園靖浩
 - 溶接技術普及賞
 - 北海道支部：三和 勇

- 東北支部：関口 力, 露野公則
 - 東部支部：中込忠男
 - 東海支部：竹内和洋, 中野昭彦
 - 中国支部：調 哲美
 - 四国支部：山本浩幸
 - 九州支部：河野雅光, 田淵良人
 - 溶接学会優秀研究発表賞
 - 平成28年度春季全国大会：住森大地, 上月渉平, 馬場勇人, 迎井直樹
 - 平成28年度秋季全国大会：川嶋光将, 佐藤貴克, 鈴木礼士, 武岡正樹, 鳩宿晃平
 - 溶接学会優秀ポスター発表賞
 - ・古免久弥, 戸野塚悠, 遠藤翔太也
 - 溶接学会シンポジウム賞
 - Mate 2016
 - Mate 2016優秀論文賞
 - ・満倉一行, 峯岸知典, 島山恵一, Kenneth June REBIBIS, Teng WANG, Fabrice DUVAL, Andy MILLER, Eric BEYNE, 藤本公三
 - Mate 2016奨励賞
 - ・山内浩平, 大谷怜史
 - 溶接学会奨学賞
 - 東北支部：宮森智子
 - 東部支部：伊藤充哉, 金崎信太郎, 戸野塚悠
 - 東海支部：尾玉聖也, 杉本大地
 - 関西支部：伊波康太, 竹谷康平, 中村潤紀, 原田貴明, 本山啓太, 横地徹哉
 - 中国支部：高谷駿介
 - 四国支部：浜野 修
 - 九州支部：唐 明忠, 福村佳孝
 - ⑨ 溶接学会フェロー認定(入会年順)
 - ・高橋雅士, 高井英夫
 - ⑩ 溶接学会記念基金その他の寄付金の受け入れ状況及びその活用状況報告
 - ⑪ 感謝状贈呈
 - 東部支部殿(平成28年度秋季全国大会開催担当)
- ### 2. 理事会(定例6回)
- 本年度の主な議題・決議事項
- (1) 平成29年度事業報告・決算, 平成30年度事業計画・予算
 - ①平成29年度事業報告・決算について承認し, 定期総会に諮ることとした。
 - ②平成30年度事業計画・予算について承認し, 定期総会に報告することとした。
 - (2) 学会組織運営
 - ①平成29年度各賞授賞審査委員長を指名し, 審査委員会について承認した。
 - ②事務局長人事について承認した。
 - (3) 学会活性化・効率化
 - ①溶接界発展のための日本溶接会議(JIW)を改組し日本溶接協会との共同事業の具体的検討をするJIW共同企画委員会を設置し, 両学協会から各4名の委員を派遣して活動を開始した。具体的事業の手始めとして, ウエルディングショーの開催時の溶接連合講演会の事業拡大, 全国大会において連携事業を行うことを承認した。
 - ②全国大会秋季大会における支部支援金の増額, 全国大会におけるフォーラムの開催順番の変更, 全国大会におけるJWS・JWESの共同事業(ワークショップ, シンポジウム, オーガナイズドセッション)の開催, 秋季全国大会での支部行事参加者への対応を承認した。
 - ③〔新版〕溶接・接合技術入門(WES 2級対象テキストとして使用されている)について, 改訂の編集委員会の設置・方針等について承認した。
 - ④平成29年度名誉員・特別員を推薦し, 各賞受賞者について承認した。
 - (4) 研究委員会活動
 - ①「異材接合3Dプリンタ」特別研究会の継続を承認した。

- ②「実構造物への展開を目指した溶接変形予測技術の活用」アドホック研究会を2年間の研究期間で承認した。
- ③「溶接高温割れ発生予測のための普遍的な評価指標の導出に向けた問題抽出とその評価方法の統一化」ミニ研究会の設置を承認した。
- ④Mate2018シンポジウム開催、「Mate2018の共同開催に関する覚書」および溶接学会シンポジウム賞授賞について承認した。
- (5) 国際対応
- ①EAST-WJ(日・中・韓ジョイントシンポジウム)は、平成29年度より中国と韓国の共同開催となったため、学会としては対応しないことを決議していたため、日本は個人的な参加方式とした。
- (6) Welding International(WI)誌への対応
- WI誌の英訳論文・掲載記事に関するTWIとの合意が2002年に終了している旨の確認書を結んだ。現在発行を担当しているTaylor & Francis社と次の事項を盛り込んだ合意書を新たに結ぶことを決定した。①英訳の対象としては、論文集および学会誌とする。②英訳掲載を許諾しない論文および記事のリストを送付する。

3. 業務委員会活動

3.1 企画委員会(才田一幸委員長)

年度内5回の委員会を開催し、学会の再活性化のために、以下の活動基盤強化アクションを展開した。

- (1) 日本溶接協会との連携強化: JIW共同企画委員会にて、中長期的な活動ビジョンとして、人材育成・教育連携、新規分野の開拓連携、アウトリーチ活動連携、広報・出版連携などを行うこととした。活動連携の一環として、第7回溶接連合講演会を企画するとともに、全国大会での共進行事(ワークショップ、シンポジウムなど)を検討することとした。
- (2) 財務強化アクション: 会員メリット明確化、会員サービスの向上など会勢増強に向けた具体的施策を検討・実施し、財務強化に資するアクションを実行することとした。
- (3) 編集出版アクション: 学会誌内容の刷新、Welding International誌への対応、投稿規定・執筆要領の英文化などについて検討した。
- (4) 情報化アクション: 新サーバへの契約更新、HPのコンテンツ充実および英文化などについて検討した。
- (5) 全国大会アクション: 全国大会開催計画、日本溶接協会との共進行事、支部関係者の全国大会参加、秋季全国大会支部支援金の増額などについて検討し、実施すべく進めることとした。
- (6) 研究委員会アクション: 今後の材料戦略委員会への対応は企画委員会が所轄することとし、第2回材料戦略委員会への出席・対応報告がなされた。また、JST俯瞰報告書について紹介された。
- (7) 教育関連アクション: 支部教育活動支援および日本溶接協会との連携強化のための講師人材バンクの整備を推進するとともに、新版「溶接・接合技術入門」の改訂に向けた編集委員会が結成され、作業が開始された(現在、進捗中)。
- (8) 若手活性化アクション: グローバルネットワーク活動、秋季全国大会ポスターセッション運営、WELNET勉強会について検討するとともに、若手会員の会主催によるイブニングフォーラム、研究会、見学会、講演会などの企画・開催を推進した。

3.2 溶接情報化委員会(浅井知委員長)

本会の情報化方針をふまえて、WG打合せとE-mail持ち回り協議を行い、本会の情報発信に関する以下の活動を実施した。

- (1) 全国大会運営委員会と連携し、バージョンが古く種々問題となっている溶接学会サーバーのリニューアル化をはかった。
- (2) 学会活動の情報発信強化のため、学会HPの英文化を行い、運用を開始した。
- (3) 本会の会誌、論文集、及び全国大会講演概要を、本会ホームページ(HP)からJ-STAGE(科学技術振興機構の総合学術電子ジャーナルサイト)にリンクを張って以下のように

公開中である。

- ・学会誌: 創刊号～第87巻第2号(2018年度)までをJ-STAGEにアップロードして公開している。
- ・論文集: 第1巻(1983年度)～第36巻1号(2018年度)までをJ-STAGEにアップロード済みで、一般公開している。
- ・講演概要: 2003年度秋季大会～2017年度秋季大会までをJ-STAGEにアップロード済みで一般公開している。

3.3 編集委員会(伊藤和博副委員長)

溶接学会誌ならびに溶接学会論文集の編集及び刊行を行った。論文集はWEB論文集として発行した。溶接学会誌は年8号を刊行し、下記に示す7回の特集と1回のレビュー&トレンドの企画を行った。タイトルは以下の通りである。

- 「SIP/JST革新的構造材料プロジェクトにおける溶接・接合技術研究の概要」
- 「造船の素材・切断・溶接の最新技術動向」
- 「破壊評価の最近の動向と課題」
- 「溶接のIoT」
- 「溶接・接合をめぐる最近の動向」
- 「溶接・接合を支援するシミュレーション解析の新領域」
- 「新進気鋭若手特集」

「レビュー&トレンド: 溶接変形・残留応力シミュレーション」

展望号(溶接・接合をめぐる最近の動向)第Ⅱ部の「溶接・接合工学の最近の動向」を、各研究委員会における最近約2～3年間の取り組みに関しての研究・技術調査・解析結果の動向、および将来に向けての活動予定や今後の展開とし、2グループ(各4研究委員会)に分けた。「産業界の最近の動向と溶接工学」は継続し、3年間で執筆が一巡するように刷新した。

溶接学会誌各号の記事に対する学会員モニター115名によるアンケートを実施し、学会誌の内容充実に努めた。また、平成28年のアンケート結果の取りまとめを行い、集計結果報告をVol.86, No.5に掲載した。アンケート結果も考慮して、年間の学会誌掲載記事より、ベストオナー賞候補者3件を選考した。

科学技術情報発信・流通総合システム(J-stage)にて、溶接学会誌は創刊号からを対象として、会員には発行直後から公開、非会員には発行日から3年経過後に公開、溶接学会論文集は創刊号からを対象として発行直後から一般公開した。英文誌STWJ(Science and Technology of Welding and Joining)の共同編集に引き続き参加した。溶接学会論文集・溶接学会誌の執筆要領の英文化を行い、溶接学会ホームページ英語版に掲載した。Welding International(WI)を出版するTaylor & Francis Groupと溶接学会関連誌の論文・記事の英訳・WI誌への掲載に対する合意に関して協議を行った。

3.4 論文査読・審査委員会(山根敏委員長)

ウェブサーバーの移転に伴い、論文査読システムに関しても移転作業を行った。また、ウェブシステムの更新に伴い、サーバーのソフトウェアも更新されたので、これに対応するようにメンテナンスおよび機能追加を行った。具体的には、ウェブを通して投稿が行えるように修正した。同時に、Welding Lettersもウェブ投稿できるように追加を行った。平成27年度からExpress査読が始まっているが、対象が一般の投稿論文までに拡大された。

平成18年ウェブ査読開始当初は投稿論文査読期間が著しく短縮されたが、最近では長いものもみられ、平均も少し長くなる傾向がみられており、改善を行うために、投稿から査読審査結果を得るまでの郵送手続きをすべて廃止し、すべてウェブ上で行えるように査読システムの大幅な改善を行った。平成29年度の論文投稿数は36件、Welding Lettersに関しては1件、Visual-JW2016に関しては、45件を査読し、その内、本年度は41件をSpecial Issueとして掲載した。投稿原稿の受付から掲載決定までの平均日数は130日程度であり、前年度よりも掲載決定までの日数が長かっている。これは査読システムにおけるメールの周期的な自動配信機能に起因している。

3.5 全国大会運営委員会(山本元道委員長)

- (1) 年度内4回の委員会を開催し、平成29年度春季・秋季全国大会および平成30年度春季・秋季全国大会の企画・運営について協議決定した。
- (2) 講演概要集第100集および第101集を編集発行した。
- (3) 平成29年度秋季および平成30年度春季全国大会プログラム

を編成した。

- (4) 平成29年度春季および秋季全国大会研究発表の「溶接学会優秀研究発表賞」、ならびに平成29年度秋季全国大会研究発表の「溶接学会優秀ポスター発表賞」の審査を実施した。
- (5) 優秀な口頭発表に対する「エクスプレス・WL」投稿の無料特典者の推薦制度について、平成29年度春季および秋季全国大会を合わせて16件の推薦を決定した。これに伴い、学会事務局より該当者へ推薦の通知を行うとともに、「エクスプレス・WL」投稿の特典（1年間有効）を贈呈した。
- (6) 平成27年度春季全国大会から開始した講演概要集のデジタル化に関して、参加者のニーズを把握し、随時、改善を行った。
- (7) 平成27年度秋季全国大会から開始したオーガナイズドセッションを継続募集し、平成29年度春季全国大会で1セッション、秋季全国大会4セッション実施した。
- (8) 平成29年度春季全国大会から講演申し込みおよび参加申し込みのWEB化、事前支払い（カード決済含む）、溶接学会個人ページとの連携等を開始した。
- (9) 平成29年度秋季全国大会からの支部支援金の使途制限を撤廃した。
- (10) 平成30年度秋季全国大会からの支部支援金の増額を提案した。
- (11) 溶接学会における学術情報の新たな発信機能としての「Welding Letters」に関し、編集委員会および論文査読・審査委員会と連携しながら、平成29年度春の創刊を行った。
- (12) 情報化委員会および論文査読・審査委員会と連携しながら、平成29年度春に溶接学会サーバーの更新を行った。
- (13) 全国大会における日本溶接協会および産報出版との連携について議論し、提案を行った。

3.6 溶接教育委員会（小川和博委員長）

- (1) 年度内2回の委員会を開催し、本会の普及・教育活動に関する課題について検討した。
- (2) 平成29年度溶接入門講座を2回開催した。（前掲）
- (3) 平成29年度溶接工学夏季大学を1回開催した。（前掲）
- (4) 平成29年度溶接工学専門講座を1回開催した。（前掲）
- (5) IIW第XIV委員会等と連絡し、各国と溶接教育について情報を交換した。
- (6) 日本溶接協会との連携による国際溶接学会（IIW）溶接技術者資格制度特認コースの試験が1回行われた。プロフェッショナル・インタビュアー、プロジェクトワーク、最終筆記試験を実施し、IWE 26名、IWS 6名がディプロマ資格を取得した（本年度はIWT取得者はなし）。
- (7) 溶接学会各支部や研究委員会、日本溶接協会が企画・実施した講習会やセミナー、シンポジウムのIIW履修ポイントについて、IIW特認コースWGを通してアナウンスした。
- (8) 溶接技術者・溶接技能者の育成のための学協会・教育機関（大学・高専・工業高校）の連携活動の一環として、大阪大学接合科学研究所のIIW-ATB活動の支援を行った。その結果、IWE 11名が最終筆記試験に合格し、ディプロマ資格を取得した。

3.7 国際交流委員会（小関敏彦委員長）

- (1) 日本溶接会議（JIIW）の活動を通じ、国際溶接学会（IIW）の活動に参画した。第70回年次大会（平成29年6月25日～30日、上海/中国）は42カ国からの参加者があり、盛況であった。

4. 若手会員の会（藤井啓道委員長）

4.1 若手会員のためのフォーラム

- (1) 春季全国大会イブニングフォーラム
主 題：企業における溶接研究開発と実機適用事例
講 演：馬場 勇人氏（㈱ダイヘン）、
瀬古 祐介氏（東京ガス㈱）、
樽井 大志氏（日産自動車㈱）、
大阿見 尚弥氏（㈱IHI検査計測）
日 時：平成29年4月20日（水）17:00～19:00
場 所：学術総合センター2階 一橋大学 一橋講堂（春季全国大会開催会場）
参加者：65名
- (2) 秋季全国大会ポスターセッション
日時：平成28年9月14日（水）16:30～18:00
場所：九州工業大学 戸畑キャンパス 百周年中村記念館

発表件数：59件

参加者：約150名

4.2 若手会員のための研究会・見学会・シンポジウム・セミナー

- (1) 研究会と施設見学会（1回目）
場 所：愛知産業㈱
日 時：平成29年6月9日（金）13:00～17:00
参加者：11名
講 演：庄司 博人氏（大阪大学）、
上月 渉平氏（JFEスチール）、
鵜田 駿氏（大阪大学）
- (2) 研究会と施設見学会（2回目、関西支部と共催）
場 所：Hitz日立造船㈱ 堺工場
日 時：平成29年11月27日（月）13:30～17:10
参加者：28名
講 演：谷 和彦氏（Hitz日立造船㈱）、
瀧田 敦子氏（秋田県産業技術センター）、
本間 祐太氏（㈱日本製鋼所）
- (3) 研究会と施設見学会（3回目、九州支部若手グループと共催）
場 所：㈱戸畑ターレット工作所
日 時：平成30年1月29日（金）13:00～17:00
参加者：20名
講 演：山下 正太郎氏（大阪大学）、
山室 賢輝氏（熊本大学）、
瀬知 啓久氏（鹿児島県工業技術センター）

4.3 若手会員のための勉強会（WELNET勉強会）

- (1) 第1回勉強会（第1回研究会と併催）
日 時：平成29年6月9日（金）14:30～15:30
場 所：愛知産業㈱
話題提供者：鵜田 駿氏（大阪大学）
出席：11名
- (2) 第2回勉強会（第3回研究会と併催）
日 時：平成30年1月29日（金）14:30～15:30
場 所：㈱戸畑ターレット工作所
話題提供者：瀬知 啓久氏（鹿児島県工業技術センター）
出席：20名

4.4 グローバルネットワーク活動

IIW2017（上海）におけるYoung Professionals' Evening に運営委員から2名が参加し、溶接学会誌のじょうほう通において報告記事を掲載した。

4.5 広報および情報交換

- (1) 溶接学会誌「若手会員の会自由編集ページ」に、運営委員会、イブニングフォーラム、シンポジウムの報告等を掲載した。
- (2) 溶接学会誌の「スポットライト—若手の特集記事—」として「溶接タマゴ」および「私の溶接履歴」を6件、「じょうほう通」を2件、特集記事「新進気鋭の若手特集」を掲載した。
- (3) ホームページに活動報告、行事案内等を掲載した。
- (4) メーリングリスト（E-mail）による情報交換を促進した。
有効登録者数約218名（平成29年2月28日現在）
E-mail投稿数約40通（平成28年3月1日から平成29年2月28日まで）

4.6 若手会員の会運営委員会

- 計2回の運営委員会を開催し、活動方針と企画について審議した。
- (1) 第56回運営委員会
平成29年4月20日（水）12:00～13:00
場 所：学術総合センター1階 特別会議室（春季全国大会開催会場）
出席：29名（委任14名）
 - (2) 第57回運営委員会
日 時：平成29年9月14日（水）12:00～13:00
場 所：九州工業大学 戸畑キャンパス 総合教育棟 3階 C-3A会議室（秋季全国大会会場）
出席：36名（委任7名）

5. その他の諸会合

支部長連絡会議（理事会合同開催）2回

6. 会勢

会員数（平成30年2月末現在）

賛助員		個人会員						団体員	
会員数	口数	名誉員	特別員	推薦会員	正員	学生員	合計	員数	口数
342	796	35	78	10	2,276	215	2,614	25	25

Ⅲ 平成29年度 支部報告

1. 北海道支部（田沼吉伸支部長）

1. 事業

1.1 平成29年度技術講習会

日 時：平成29年12月13日（水）14:00～16:10

主 催：溶接学会北海道支部

協 賛：（一社）北海道溶接協会、北海道土木技術会鋼道路橋研究委員会

後 援：（一社）北海道機械工業会、（一社）日本溶接協会北海道地区溶接技術検定委員会

場 所：（地独）北海道立総合研究機構 工業試験場研究棟1F 研修室

参加者：22名

－非破壊検査の基礎と近年の動向－

1) 非破壊検査の基礎

日鋼検査サービス(株) 渡辺 茂樹

2) 非破壊検査の近年の動向

日鋼検査サービス(株) 渡辺 茂樹

3) 質疑応答

日鋼検査サービス(株) 渡辺 茂樹、石垣 良次

1.2 見学会

日 時：平成30年2月16日（金）13:00～14:50

場 所：(株)札幌工業検査 非破壊本社

参加者：19名

内 容：最新の非破壊検査機器等の見学

2. 会務

2.1 平成29年度支部商議員会並びに支部総会

日 時：平成29年3月22日（水）15:30～16:30

場 所：北海道科学大学HITプラザ特別室

議 事：1) 平成28年度事業報告・決算報告・監査報告

2) 平成29年度事業計画・収支予算(案)

3) その他

2.2 各賞授賞審査および選考

平成29年度の各賞の審査および選考を書面審議により行った。

(1) 溶接学会溶接技術普及賞 1名

(2) 溶接学会溶接技術奨励賞 1名

2.3 表彰

(1) 平成28年度溶接技術奨励賞

日 時：平成29年3月22日（水）

場 所：北海道科学大学HITプラザ特別室

高橋 剛 氏（釧路工業高等専門学校）

(2) 平成28年度溶接技術普及賞

日 時：平成29年3月22日（水）

三和 勇 氏（函館どっく(株)）

急遽欠席となり、賞状と副賞を表彰者に送付した。

(3) 平成28年度溶接学会北海道支部学生奨学賞

北海道大学大学院工学研究院 嵯峨 翔太 君

平成29年3月に賞状と楯を推薦者に送付し、推薦者から、修了式時に表彰

(4) 平成29年度北海道地区溶接技術競技大会

日 時：平成29年8月3日（木）

場 所：札幌全日空ホテル

（一社）溶接学会北海道支部長賞

被覆アーク溶接の部 五十嵐祐哉 氏（日鋼MEC(株)）

半自動アーク溶接の部 平田 浩一 氏

（旭イノベックス(株)）

2.4 幹事会

第1回：平成29年3月22日（水）14:00～15:00

場 所：北海道科学大学HITプラザ特別室

第2回：平成29年7月11日（木）15:00～16:30

場 所：北海道立総合研究機構 工業試験場 第二会議室

2. 東北支部（木村光彦支部長）

1. 事業

1.1 第29回溶接・接合研究会（溶接学会支部活動強化費による支援）

主 催：溶接学会 東北支部

日 時：平成29年7月21日（金）13:00～16:55

会 場：日本大学工学部（郡山市田村町徳定字中河原1）

参加者数：21名

（IIW履修ポイント：2pt（M1:1pt, M2:0.5pt, M3:0.2pt, M4:0.3pt）、WESクレジットポイント：4ポイント認定）

研究発表10件

(1) 光触媒酸化チタン皮膜の性能改善

岩手県工業技術センター

○桑嶋 孝幸、平野 高広、園田 哲也、久保貴寛

パウレックス(株) 安岡 淳一

(株)釜石電機製作所 佐藤 一彦

(2) 超硬合金とCr-Mo鋼のフラックスレスブレイジング

岩手大学 大学院工学研究科

○志田 兼人、水本 将之、中村 満

(3) コールドスプレー法によるナノ炭素複合皮膜の開発

岩手県工業技術センター

○園田 哲也、桑嶋 孝幸、久保 貴寛

岩手大学 佐々木 飛鳥、水本 将之、中村 満

(4) マイクロファイバーレーザ溶接による重ね合せ溶接の研究開発

新潟三吉工業(株) ○久保田 誠

新潟工科大学（現：千葉大学） 山崎 泰広

(5) マイクロインデンテーション法による微小クリープ特性評価

秋田県産業技術センター ○瀧田 敦子

北海道大学 佐々木 克彦

秋田大学 大口 健一

(6) X線CT診断用の新しい骨基準片の開発

日本大学 工学部 ○田村 賢一、安彦 宗哲

(7) 半自動炭酸ガスアーク溶接における作業者のトーチ動作解析

青森県産業技術センター 八戸地域研究所

○加藤 大樹、佐々木 正司

(8) ニオブの固相接合について

岩手県工業技術センター

○久保 貴寛、桑嶋 孝幸、園田 哲也

東北大学 大学院工学研究科 佐藤 裕

(9) 超音波接合による異種金属接合技術の開発

東北大学 大学院工学研究科

○藤井 啓道、佐藤 裕、粉川 博之

(10) 合金元素の添加によるAl/Fe異種金属継手の高強度化

東北大学 大学院工学研究科

○古谷 拓希、佐藤 貴克、佐藤 裕、粉川 博之

新日鐵住金(株) 巽 雄二郎

懇親会：日本大学工学部（郡山市田村町徳定字中河原1）

1.2 平成29年度 溶接・接合技術 基礎セミナー（溶接学会支部活動強化費による支援）

主 催：溶接学会 東北支部

日 時：平成29年8月18日（金）13:30～16:50

平成29年8月19日（土）9:00～12:15

会 場：第一会館 本館（秋田市大町五丁目4-28）

参加者数：37名

（IIW履修ポイント：3.6pt（M1:1.1pt, M2:0.7pt, M3:0.8pt, M4:1.0pt）、WESクレジットポイント：7ポイント認定）

一般講演 4件

(1) 溶接法および溶接機器

岩手県工業技術センター 桑嶋孝幸

(2) 金属材料と溶接性ならびに溶接部の特性

東北大学大学院工学研究科 佐藤 裕

(3) 溶接構造の力学と設計

大阪大学接合科学研究所 堤成一郎

(4) 溶接施工・管理

(株)ムラヤマ 早坂和美

2. 会務

2.1 第54回商議員会

日時：平成29年5月13日(土) 11:00~11:50
会場：東北地区溶接技術検定委員会 会議室
(仙台市泉区明通4-5-5)

2.2 表彰

(1) 溶接技術奨励賞ならびに普及賞

表彰日：平成29年5月13日(土)
場所：東北地区溶接技術検定委員会 会議室
(仙台市泉区明通4-5-5)

平成28年度溶接学術振興賞：1名

平成28年度溶接技術奨励賞：1名

平成28年度溶接技術普及賞：2名

(2) 溶接学会本部および東北支部奨学賞

報告日：平成29年5月13日(土)
場所：東北地区溶接技術検定委員会 会議室
(仙台市泉区明通4-5-5)

平成28年度溶接学会奨学賞(報告)：1名

平成28年度溶接学会東北支部奨学賞(報告)：6名

表彰日：平成30年1月31日(水)

平成29年度溶接学会東北支部奨学賞：1名

(3) 溶接・接合研究会 企業優秀発表賞および企業発表特別賞

報告日：平成29年5月13日(土)
場所：東北地区溶接技術検定委員会 会議室
(仙台市泉区明通4-5-5)

第28回溶接・接合研究会 企業優秀発表賞(報告)：1名

第28回溶接・接合研究会 企業発表特別賞(報告)：2名

2.3 総会：商議員会議事録抜粋を支部会員に電子メール送信
もしくは郵送(平成29年6月16日付)

3. 東部支部(楠元一臣支部長)

1. 事業

1.1 溶接学会東部支部 第2回 溶接・接合研究交流会

主催：溶接学会 東部支部
開催日時：平成29年12月13日(水) 15:00~16:50
開催場所：溶接会館 5階 A会議室
(東京都千代田区神田佐久間町4丁目20番地)

参加者：18名

講演題目：

- 「同軸複層ワイヤを用いた 100% Ar-GMAW GMAW による9%Ni 9%Ni鋼共金姿勢溶接の適用検討」
(株)IHI 田辺 祥
- 「6061アルミニウム合金薄板の突合せ高速摩擦攪拌接合に及ぼす工具形状の影響」
日本大学大学院 橋口 正, 前田将克, 加藤数良
- 「軽金属と連続繊維CFRTPの摩擦シーム接合」
日本大学大学院 勅使河原圭介, 前田将克
- 「耐腐食性を有する鋼/アルミニウム合金摩擦攪拌点接合体の作製」
長岡技術科学大学大学院 小野塚峻, 宮下幸雄
- 「摩擦攪拌接合による機能性異材接合継手の開発」
長岡技術科学大学大学院 藤本真也, 宮下幸雄
- 「教育学部技術専攻における溶接実習教育」
群馬大学教育学部 楠元一臣

1.2 地区講演会・講習会など

(1) 東京地区(地区委員長：笹木 聖人(日鐵住金溶接工業))

東京地区講習会
開催日時：平成29年12月13日(水) 10:30~16:40
開催場所：溶接会館 2階ホール(東京都千代田区神田佐久間町4-20)

主催：(一社)日本溶接協会

共催：(一社)溶接学会 東部支部(東京地区)

講習会テーマ：『溶接の研究』講習会

講演題目：

- 溶接割れの種類と評価方法について《平成28年度 調査第4分科会》
- 拡散性水素量の測定方法と特徴について《平成28年度 共研第3分科会》
- ガスシールドアーク溶接におけるシールド性について《平成19年度 共研第6分科会》

て《平成19年度 共研第6分科会》

4) 溶接材料の規格について《平成28年度 規格化第9分科会》

5) ステンレス鋼溶接材料の選び方・使い方《特別講演》

6) マグ溶接電源の出力制御と選び方・使い方《特別講演》

(2) 神奈川地区(地区委員長：小川 亮(神戸製鋼所))

本年度は実施せず。

(3) 千葉地区(地区委員長：加藤 数良(日本大学))

千葉地区講習会

主催：(一社)千葉県溶接協会

共催：(一社)溶接学会 東部支部(千葉地区)

後援：千葉県産業支援技術研究所

開催日時：平成29年3月24日(金) 9:30~15:45

開催場所：千葉県産業支援技術研究所(千葉県稲毛区天台6-13-1)

参加者：42名

講習会テーマ：溶接・切断の歴史的技術変遷と現状について PartⅢ

講演題目：

- 「レーザ溶接・切断の技術変遷について」
JFEスチール(株) 木谷 靖
- 「ハイドロカット(水素ガス切断)の技術変遷について」
岩谷瓦斯(株) 横田忠男
- 「TIG溶接の技術変遷について」
大阪大学接合科学研究所 招聴教授 三田常夫
- 「化学プラント溶接の技術変遷について」
山本技術士事務所 山本栄一

(4) 埼玉地区(地区委員長：金子 裕良(埼玉大学))

本年度は実施せず。

(5) 群馬地区(地区委員長：楠元 一臣(群馬大学))

平成28年度加工技術分科会講演会

主催：NPO法人北関東産官学研究会 群馬地区技術交流研究会加工技術分科会

協賛：溶接学会 東部支部(群馬地区)

日時：平成29年3月24日(金) 13:30~15:30

場所：群馬大学太田キャンパス研修室2(群馬県太田市本町29-1)

参加者：21名

講演題目：

「鉄鋼材料を支える溶接技術」
JFEテクノリサーチ(株) 安田功一氏

(6) 栃木地区(地区委員長：中島 章典(宇都宮大学))

本年度は実施せず。

(7) 茨城地区(地区委員長：中村 照美(物質・材料研究機構))

本年度は実施せず。

(8) 山梨地区(地区委員長：宮川 和幸(山梨県工業技術センター))

山梨講演会

主催：(一社)山梨県鉄構溶接協会

共催：山梨県産業技術センター

溶接学会 東部支部(山梨地区)

開催日時：平成30年1月30日(火) 16:00~17:15

開催場所：アピオ甲府 2階 栄の間(山梨県中巨摩郡昭和町西条3600)

参加者：46名

講演題目：「BIM(Building Information Modeling)セミナー」

(株)竹中工務店 染谷俊介

(9) 長野地区(地区委員長：中込 忠男(信州大学))

主催：(一社)長野県溶接協会

共催：溶接学会 東部支部(長野地区)

開催日時：平成29年10月6日(金) 13:30~16:50

開催場所：長野県工業技術総合センター 4階会議室

(長野県長野市若里1-18-1)

参加者：53名

講演題目：

- 「CO₂アーク溶接 立向き溶接の溶接条件と機械的性質」

- (株)角藤 西澤 淳
2) 「建築鉄骨向けメタル系コアードワイヤの特性」
日鐵住金溶接工業(株) 坂林 直樹
3) 溶接部の不具合事例と対策」 (株)IHI 溝 豊
4) 「角型鋼管柱の現場ロボット溶接工法の開発」
大成建設(株) 梅津 匡一
5) 「ビルトH梁を用いた現場溶接型柱梁溶接接合部の変形能力」
信州大学名誉教授 中込忠男

(10) 新潟地区 (地区委員長:宮下 幸雄 (長岡技術科学大学))
新潟地区講演会

主 催: (公財)燕三条地場産業振興センター
(一社)溶接学会 東部支部
(公社)日本材料学会 北陸信越支部
開催日時:平成29年10月26日(木) 10:30~16:00
開催場所: (公財)燕三条地場産業振興センター
メッセピア 4F 大会議室
(新潟県三条市須頃1-17)

参加者: 70名

講演会テーマ: ステンレス鋼の溶接施工技術

講演題目:

- 1) 「ステンレス鋼の溶接補修」 (株)タセト 岡崎 司氏
- 2) 「ステンレス鋼の抵抗溶接」
(株)総合車両製作所 神田 豊氏
- 3) 「ステンレス鋼の溶接後の表面仕上げ」
(株)ケミカル山本 後藤卓弘氏

2. 会務報告

2.1 平成29年度支部通常総会

(第186回溶接学会東部支部常任幹事・地区委員長会議と合同開催)

開催日時:平成29年5月24日(水) 15:45~16:25

開催場所: 第7東ビル 103号室 (東京都千代田区神田佐久間町1-9)

- 議 題: 1) 平成28年度 事業報告および会務報告
2) 平成28年度 収支決算報告
3) 平成28年度 監査報告
4) 平成29年度 事業計画
5) 平成29年度 収支予算

2.2 常任幹事・地区委員長会議

第186回 平成29年5月24日(水) 15:00~15:45 第7東ビル
(平成29年度支部通常総会と合同開催)

第187回 平成29年7月28日(金) 14:00~17:00 第7東ビル

第188回 平成29年12月13日(水) 13:15~14:45 溶接会館

第189回 平成30年2月16日(金) 14:00~16:00 第7東ビル

2.3 各賞受賞審査委員会

平成29年度 溶接学会 東部支部 各賞審査委員会を下記のように組織し、書面審査した。

審査委員会: 平野委員長, 中村委員, 宮川委員, 伊原委員, 松山委員 (5名)

審査期間: 平成30年1月25日(木)~1月30日(火)

審査結果報告: 平成30年1月31日(水)

審査の結果, 平成29年度各賞候補者をそれぞれ下記の各氏(敬称略)にすることを決定した。

【溶接技術奨励賞】

根崎孝二 (株)IHI
山根國秀 日鐵住金溶接工業(株)
小川 亮 (株)神戸製鋼所

【溶接技術普及賞】

大北 茂 (一財)日本溶接技術センター
加藤数良 日本大学
山家 攻 (公財)燕三条地場産業振興センター

【溶接学会奨学賞】

武藤祥太 長岡技術科学大学大学院工学研究科修士課程
機械創造工学専攻 2年
上村 巧 新潟大学大学院 自然科学研究科 博士前期
課程 2年

2.4 表彰

- 1) 平成28年度 溶接技術奨励賞, 溶接技術普及賞の表彰
平成29年5月24日(水) (於: 第7東ビル)

平成29年度通常総会終了後, 下記受賞者を表彰した。

【溶接技術奨励賞】

伊原 大輔 日酸TANAKA(株)

【溶接技術普及賞】

中込 忠男 信州大学

2) 平成28年度溶接学会奨学賞の表彰

平成29年3月楯を推薦者に送付し, 推薦者から下記受賞者に楯を授与して表彰した。

【溶接学会奨学賞】

伊藤 充哉 埼玉大学大学院 理工学研究科 数理電子情報系専攻 博士前期課程 2年

金崎信太郎 信州大学大学院 理工学系研究科 建築学専攻修士課程 2年

戸野塚 悠 群馬大学大学院 理工学府 知能機械創製理工学教育プログラム 博士前期課程 1年

4. 東海支部 (浜谷秀樹支部長)

1. 事業報告

1.1 溶接研究会, 講習会など

(1) 溶接研究会

第88回 平成29年9月29日(金) 13:05~17:00

場 所: 名古屋市工業研究所 電子技術総合センター1F
視聴覚室 33名

研究会テーマ 「溶接・接合部の疲労挙動とその検査」

「FSW継手の疲労破壊」

岐阜大学 柿内 利文氏

「鋼橋における疲労損傷とその対策事例」

岐阜大学 木下 幸治氏

「溶接構造の疲労問題に関する実験計測と非線形CAEによるメカニズム解明」

大阪大学 堤 成一郎氏

「加圧水型原子炉発電プラントの安定運転を支える最新検査技術」

三菱重工業(株) 鶴田 孝義氏

第89回 平成30年1月12日(金) 13:05~17:00

場 所: 名古屋市工業研究所 電子技術総合センター1F
視聴覚室 41名

研究会テーマ 「3D積層造形の最新技術動向」

「微粒子ペースト光造形法による金属ならびにセラミック部材の創製」

大阪大学 桐原 聡秀氏

「EOS社製金属積層造形機の基礎知識および適応事例のご紹介」

(株)J・3D 小西 勝久氏

「大同特殊鋼, 粉末製品とアディティブ・マニファクチャリング」

大同特殊鋼(株) 秋山 和範氏

「金属積層造形と切削によるハイブリッド複合加工技術」

ヤマザキ マザック(株) 植村 和樹氏

(2) 講習会

第23回 平成30年1月11日(木) 9:25~16:50

場 所: 名古屋市工業研究所 第1会議室 12名

「溶接法および溶接機器」

自動車部品溶接研究所 松井 仁志

「金属材料の溶接性ならびに溶接部の特性」

大同特殊鋼 上仲 明郎

「溶接構造の力学と設計」

岐阜大学 植松 美彦

「溶接施工・管理」

元(株)IHI 大賀 進

2.1 平成29年度支部総会及び特別講演

日 時: 平成29年5月24日(水) 15:30~16:50

場 所: 名古屋市工業研究所 電子技術総合センター1F
視聴覚室 26名

総会議題:

- 1) 平成28年度事業報告及び決算報告
- 2) 平成28年度溶接学術振興賞受賞のご紹介
豊橋技術科学大学 福本 昌宏先生
- 3) 平成28年度溶接学会技術賞支部授賞式:
溶接技術奨励賞受賞者: 大賀 進氏
溶接技術奨励賞受賞者: 三瓶 和久氏
溶接技術普及賞受賞者: 竹内 和洋氏
溶接技術普及賞受賞者: 中野 昭彦氏

4) 平成29年度事業計画案及び平成29年度予算案の審議
特別講演1件:

「会社生活を振り返って」 アイシン精機 樋口 匡氏

2.2 支部商議員会

第1回商議員会 平成29年5月24日(水) 於:名古屋市工業研究所 視聴覚室

第3回支部WG 平成29年8月9日(金) 於:名古屋市工業研究所

3. その他

協賛行事

1) 日本溶接技術センター・愛知県溶接協会 抵抗溶接実務教育訓練講習
平成29年6月15日~16日, 平成29年11月9日~10日

後援行事

1) 日本材料学会東海支部第1回イブニングセミナー「接合プロセス設計における状態図の利用法」 平成29年7月28日

5. 北陸支部(柴柳敏哉支部長)

1. 事業

1.1 講演会

(1) 特別講演会

開催日:平成29年8月25日(金) 13:30~15:10

会場:富山県工業技術センター 技術開発館ホール
(富山県高岡市二上町150)

共催者:富山県工業技術センター

参加者:32名

内容:(講演)「自動車車体用超高張力鋼板のプレス成形性の向上」
豊橋技術科学大学 准教授 安部 洋平氏

(2) 研究発表会

開催日:平成29年12月14日(木) 13:40~17:00

会場:富山県工業技術センター 技術開発館ホール
(富山県高岡市二上町150)

特別講演:「鉄鋼材料の摩擦攪拌接合における相変態挙動に関する研究」

福井大学学術研究院工学系部門機械工学講座
助教 三浦 拓也氏

発表1 「マイクロ引張試験片作製用磁性流体研磨装置の開発と特性評価」

福井大学大学院工学研究科機械工学専攻
修士課程2年 松尾 悠 君

発表2 「Ti-Ni合金とステンレス鋼のマイクロ抵抗溶接」

福井大学工学部機械工学専攻
学部4年 塚田 真司 君

発表3 「Pdインサート材によるTi-Ni合金とステンレス鋼のマイクロ抵抗溶接」

福井大学工学部機械工学専攻
学部4年 岡田 恵美 君

発表4 「アルミニウム合金と純チタンの異種金属アーク溶接」

富山大学大学院工学研究科材料機能工学専攻
修士課程2年 石野 滉隼 君

発表5 「アルミニウムとPET樹脂の円盤摩擦接合」

富山大学 工学部 4年 田尻 典大 君

表彰式 最優秀研究発表賞 1名, 優秀研究発表賞 4名

2. 会務

2.1 幹事会・商議員会

日時:平成29年8月25日(金) 12:30~13:30

場所:富山県工業技術センター 中央研究所 第1会議室
(富山県高岡市二上町150)

参加者:8名

議事:平成28年度事業及び決算報告
平成29年度事業計画及び予算
支部長会議報告
特別講演について
その他

日時:平成29年12月14日(金) 12:30~13:30

場所:富山県工業技術センター 中央研究所 第1会議室

(富山県高岡市二上町150)

参加者:9名

議事:平成29年度事業進捗報告
平成29年度会計経過報告
平成30年度事業計画案
支部長会議報告・理事会報告
特別講演及び研究発表について
その他

6. 関西支部(才田一幸支部長)

1. 事業

1.1 平成29年度技術交流会 特別講演

日時:平成29年5月15日(月) 16:30~17:00

場所:ホテルプラザオーサカ (大阪)

出席者:19名

講演件数:1件

・構造性能規定型の材料設計・制御指導原理の構築に向けて
(大阪大学 大畑 充氏)

1.2 平成29年度支部表彰授与式

日時:平成29年5月15日(月) 16:15~16:30

場所:ホテルプラザオーサカ (大阪)

【溶接技術奨励賞】三菱電機(株) 竹野祥瑞 氏

1.3 平成29年度講演・見学会(若手会員の会との共催)

日時:平成29年11月27日(月) 13:30~16:50

場所:Hitz日立造船(株)堺工場

参加者:28名

講演件数:3件

・次世代超大型望遠鏡の構造とその製造方法
(Hitz日立造船(株) 谷 和彦氏)

・マイクロインデンテーション法による定常クリープ特性評価法の提案
(秋田県産業技術センター 瀧田敦子 氏)

・二相域焼入れしたCu含有低合金鋼溶接部の靱性に及ぼす金属組織因子の影響

((株)日本製鋼所 本間祐太 氏)

工場見学:Hitz日立造船(株)堺工場

2. 会務

2.1 幹事会

日時:平成29年5月15日(月) 15:00~16:15

場所:ホテルプラザオーサカ (大阪)

出席者:19名

議事:(1) 平成28年度幹事会議事録の件

(2) 平成28年度活動報告の件

(3) 平成28年度支部決算報告の件

(4) 監査報告

(5) 平成28・29年度支部役員体制の件

(6) 平成29年度活動計画

(7) 講演・工場見学会の件

(8) 平成29年度予算案

7. 中国支部(濱田邦裕支部長)

1. 事業

1.1 講演会および講習会

1.1.1 講習会(日本溶接協会 特殊材料溶接研究委員会と共催)

「ステンレス鋼のアーク溶接および新しい溶接法による施工技術の実際」

(1) 開催日時:平成29年9月22日(金) 9:40~17:30

(2) 場所:広島県立大学サテライトキャンパスひろしま
501・502大講義室

(3) 参加者:73名

(4) 講演題目(講師)

(a) ステンレス鋼の母材特性(新日鉄住金(株) 小川和博)

(b) ステンレス鋼溶接の基礎(大阪大学 西本和俊)

(c) 各種アーク溶接法のステンレス鋼への適用のポイントと事例紹介(大阪大学 浅井 知)

(d) レーザ溶接のステンレス鋼への適用ポイントと事例紹介(広島大学 篠崎賢二)

(e) トラブル事例から学ぶステンレス鋼溶接の勘どころ(株)クロセ 葛西 省五)

1.1.2 溶接入門講座（溶接学会 溶接教育委員会と共催）

- (1) 開催日時：平成29年11月20日(月)、21日(火)
- (2) 場 所：RCC文化センター 7F 702号室
- (3) 参加者：51名
- (4) 講演題目（講師）
 - (a) 溶接機器と制御（㈱ダイヘン 小野貢平）
 - (b) 新しい溶接プロセスと原理（川崎重工業㈱ 藤本光生）
 - (c) 溶接設計入門（大阪大学 有持和茂）
 - (d) 溶接冶金入門(1)（日本溶接技術センター 大北茂）
 - (e) 溶接冶金入門(2)（㈱タセト 岡崎 司）
 - (f) 溶接部の試験・検査入門（㈱IHI 島中宏明）
 - (g) 溶接施工管理入門（大阪大学 浅井 知）
 - (h) 溶接技術入門（㈱IHI 中西保正）

1.1.3 特別講演会 1

- (1) 開催日時：平成29年 7月12日(水) 12:50～14:20
- (2) 場 所：広島大学工学部第一類会議室A3棟131号室
- (3) 参加者：20名
- (4) 講演題目および講師
題 目：Advanced joining process
講 師：Prof. Ernesto Indacochea（米国 イリノイ大学シカゴ校工学部）

1.1.4 特別講演会 2

- (1) 開催日時：平成29年 7月20日(木) 14:35～16:05
- (2) 場 所：広島大学工学部第一類会議室A3棟132号室
- (3) 参加者：30名
- (4) 講演題目および講師
題 目：Application of phase transformation to steel development and welding
講 師：李 鍾鳳（韓国 元浦項工科大学大学院教授）

1.1.5 特別講演会 3

- (1) 開催日時：12月13日(水) 12:50～14:20
- (2) 場 所：広島大学工学部第一類会議室A3棟131号室
- (3) 参加者：30名
- (4) 講演題目および講師
題 目：Welding in Canada, Alberta
講 師：Prof. Patricio F. Mendez（アルバータ大学 化学材料工学部 教授）

1.2 溶接接合工学会学修会

1.2.1 平成29年度第1回溶接接合工学会学修会（第16回）

- (1) 開催日時：平成29年 7月28日(金) 10:00～16:40
- (2) 場 所：広島市（広島市工業技術センター）（参加者40名）
- (3) 講演題目（講師）
 - (a) 溶接構造の力学と設計（近畿大学：崎野 良比呂）
 - (b) 溶接構造物の損傷例及び溶接法および溶接機器（広島大学：山本元道）
 - (c) 金属材料と溶接性ならびに溶接部の特性（広島大学：山本元道）

1.3 平成29年度見学会（第18回）

- (1) 開催日時：平成29年10月27日(金) 13:30～15:20
- (2) 場 所：ジャパンマリンユナイテッド㈱呉事業所（広島県呉市）（参加者41名）

1.4 溶接学会中国支部主催「第2回 学生発表会」

- (1) 日 時：平成29年11月30日(木) 13:00～15:50
- (2) 開催場所：近畿大学 工学部 メディアセンター H120（参加者19名）
- (3) 発表題目（発表学生）
 - (a) スティフナ付き平板の低サイクル疲労破壊と有限変形弾塑性損傷解析に関する研究（広島大学 竹内恒洋）
 - (b) 超高張力鋼薄鋼板のレーザー溶接における溶接割れ感受性の評価（広島大学 森亮太）
 - (c) A5052アルミニウム合金-熱可塑性プラスチック異材接合に及ぼす表面処理の影響（広島工業大学 城戸竜太）
 - (d) 低出力レーザーピーニングによるリブ回し溶接部の疲労寿命向上効果（近畿大学 田中拓海）

- (e) 高合金耐熱鋼の溶接凝固割れ感受性に及ぼすCrの影響（広島大学 斎藤龍也）
- (f) 銅の微細レーザー溶接において試料表面性状が光吸収特性および溶融状態に及ぼす影響（岡山大学 井上礼輝）
- (g) オパール薄膜を用いたひずみ評価に関する研究（広島大学 松永直人）
- (h) 鋼種と施工回数がハンマーピーニングによって生じる残留応力に及ぼす影響（近畿大学 東山岳陽）
- (i) 角柱溶接時のシールドガスの流れに関する研究（津山高専 山本廉）
- (j) レーザスキャナを用いた船体ブロックの形状把握法とその精度に関する研究（広島大学 黒川義文）

2. 会務

2.1 支部幹事会

2.1.1 第1回（支部商議員会を同時開催）

- 日 時：平成29年 3月22日(水) 13:00～15:30
場 所：ホテルJALシティ広島
議 題：(1) 平成28年度事業報告
(2) 平成28年度決算報告
(3) 平成29年度事業計画
(4) 平成29年度収支予算
(5) 平成28年度表彰報告
(6) 平成29年度支部体制
(7) 溶接技術講習会の件
(8) 研究会・見学会の件
(9) 溶接接合工学会学修会の件
(10) その他

2.1.2 第2回（支部商議員会を同時開催）

- 日 時：平成29年 7月 6日(木) 18:30～20:30
場 所：RCC文化センター
議 題：(1) 平成29年度の中国支部活動の概要と体制について
(2) 平成29年度学修会について
(3) 平成29年度講習会について
(4) 平成29年度見学会について
(5) 平成29年度研究会について
(6) その他

2.1.3 第3回（支部商議員会を同時開催）

- 日 時：平成30年 1月23日(火) 18:30～20:00
場 所：RCC文化センター
議 題：(1) 平成29年度の各種事業の報告
(2) 支部表彰について
(3) 本年度の決算状況の報告および来年度の予算について
(4) その他

2.2 平成29年度支部総会

- 日 時：平成29年 3月22日(水) 15:45～18:00
場 所：ホテルJALシティ広島
議 題：(1) 平成28年度事業報告
(2) 平成28年度決算報告
(3) 平成29年度事業計画
(4) 平成29年度収支予算
(5) 平成28年度表彰
(6) 平成29年度支部体制
(7) その他

受賞記念講演

JFEスチール㈱スチール研究所
鋼材研究部 部長 長谷和邦

8. 四国支部（小原昌弘支部長）

1. 事業

1.1 第22回溶接学会四国支部講演大会

- 主 催：溶接学会四国支部
日 時：平成29年 3月 9日(木) 13:00～17:15
場 所：(一社)日本溶接協会四国地区溶接技術検定委員会
発表件数：12件
参加者：40人

1.2 第27回溶接技術実用講座
 主催：溶接学会四国支部
 日時：平成29年11月10日(金) 13:00~17:00
 場所：徳島県立工業技術センター
 講演：「マイクロ接合分野における最近の動向について(仮)」

廣瀬 明夫 教授 大阪大学
 「地震と溶接構造物について(仮)」
 大畑 充 教授 大阪大学
 「ステンレス鋼の溶接技術について(仮)」
 岡崎 司 氏 (株)タセト
 「鉄骨・建築向け溶接材料について」
 坂林 直樹, 齋藤 雅哉 氏 日鐵住金溶接工業(株)

参加者：47名

1.3 平成29年度見学会
 主催：溶接学会四国支部
 日時：平成28年11月10日(金) 10:00~11:30
 場所：(株)山本鉄工所
 参加者：42名

1.4 表彰
 日時：平成29年3月9日(金)
 場所：(一社)日本溶接協会四国地区溶接技術検定委員会
 【奨学賞】 浜野 修 氏 (香川高等専門学校専攻科)
 日時：平成29年11月10日(金)
 場所：徳島県立工業技術センター
 【溶接技術奨励賞】 松原 敏夫 氏 (徳島県立工業技術センター)
 【溶接技術普及賞】 山本 浩幸 氏 (株)サカコー)

1.5 刊行
 出版物名：①第22回溶接学会四国支部講演大会概要集
 ②第27回溶接技術実用講座 資料

2. 会務

2.1 H28・H29年度第4回幹事会
 日時：平成29年3月9日(木) 12:00~13:00
 場所：(一社)日本溶接協会四国地区溶接技術検定委員会
 出席者：18名

2.2 H28・H29年度第5回幹事会
 日時：平成29年11月10日(金) 12:00~13:00 (予定)
 場所：徳島県立工業技術センター
 出席者：15名

2.3 第1回全国大会準備委員会
 日時：平成29年11月10日(金) 12:00~13:00 (予定)
 場所：徳島県立工業技術センター
 出席者：15名

9. 九州支部(西尾 一政支部長)

1. 事業

1.1 平成29年度 溶接学会九州支部研究発表会
 主催：溶接学会九州支部
 日時：平成29年6月22日(土) 9:30~15:05
 場所：北九州国際会議場
 参加者：36名
 研究発表：15件(研究題目と研究者は下記の通り)

- 1) レーザフォーミングで成形される曲面形状に及ぼす加熱線曲率の影響と意匠面の成形
 九州工業大学 工学府 物質工学専攻(院生) ○井筒 亮介
 九州工業大学 工学府 物質工学専攻(院生,現三菱自動車) 宋 征
 九州工業大学 工学府 物質工学専攻(院生,現KMアルミニウム) 松永 真輝
 九州工業大学 大学院 工学研究院 物質工学研究系 秋山 哲也
 九州工業大学 大学院 工学研究院 物質工学研究系 北村 貴典
- 2) 数値解析によるレーザーフォーミングにおける中央部と端部における変形挙動の違いの原因の解明
 九州工業大学 工学府 物質工学専攻(院生) ○小松 竜介
 九州工業大学 工学府 物質工学専攻(院生,現日立造船) 片山 猛
 九州工業大学 工学府 物質工学専攻(院生) 塩川 裕太郎
 九州工業大学 大学院 工学研究院 物質工学研究系 秋山 哲也
 九州工業大学 大学院 工学研究院 物質工学研究系 北村 貴典
- 3) 初期形状がレーザーフォーミングを用いた全長二回加熱による変形に及ぼす影響

九州工業大学 工学府 物質工学専攻(院生) ○田代 孝太
 九州工業大学 工学府 物質工学専攻(院生,現日立製作所) 石飛 秀士
 九州工業大学 工学部 マテリア工学科(学部生,現ソニーセミコンダクタマニュファクチャリング) 児玉 遼
 九州工業大学 大学院 工学研究院 物質工学研究系 秋山 哲也
 九州工業大学 大学院 工学研究院 物質工学研究系 北村 貴典

4) W-75TiN電極におけるアルミニウムのスポット溶接性の評価
 九州工業大学 工学府 物質工学専攻(院生) ○高口麟太郎
 九州工業大学 大学院 工学研究院 物質工学研究系 山口 富子
 西日本工業大学 西尾 一政
 日本タングステン株式会社 向江 信悟
 日本タングステン株式会社 三島 彰

5) 複合荷重試験での抵抗スポット溶接重ね継手強度の荷重角度依存性について
 九州工業大学 大学院 工学研究院 物質工学研究系 秋山 哲也
 九州工業大学 大学院 工学研究院 物質工学研究系 ○北村 貴典
 九州工業大学 工学部 マテリア工学科(学部生,現下村特殊精工) 小野 哲士

6) 抵抗スポット溶接解析のためのミクロスケール接触電気抵抗解析
 九州工業大学 大学院 情報工学研究院 ○二保 知也
 九州工業大学 大学院 情報工学研究院 倉前 宏行
 九州工業大学 大学院 情報工学研究院(院生) 荒牧 弘親
 九州工業大学 大学院 情報工学研究院 堀江 知義

7) 傾斜機能性管継手の光学的特性の評価
 九州工業大学 大学院 生命体工学研究科 中野 光一
 九州工業大学 大学院 生命体工学研究科(院生) ○岩切 華月

8) 鉄・グラファイト混合粉末を炭素源とした鋼の簡易浸炭法
 熊本大学 大学院 自然科学研究科(院生) ○安井 晶俊
 九州工業大学 工学部 マテリア工学科(学部生,現下村特殊精工) 小野 哲士
 熊本大学 大学院 先端科学研究部 連川 貞弘

9) ヒューマンエラーによる労働災害防止のための脳認知について
 長崎大学 大学院 工学研究科(院生) ○岡本 勇也
 株式会社 タマディック 白石麻理子
 長崎大学 大学院 工学研究科 勝田 順一

10) レーザ照射による溶接影響部の結晶粒微細化に関する研究
 九州工業大学 工学府 物質工学専攻(院生) ○三浦 康平
 九州工業大学 大学院 工学研究院 物質工学研究系 山口 富子
 西日本工業大学 西尾 一政

11) PIV法によるCT型試験片の疲労亀裂伝播中の挙動評価
 長崎大学 大学院 工学研究科(院生) ○石井 成政
 株式会社 タマディック 白石麻理子
 長崎大学 大学院 工学研究科 勝田 順一

12) 破断伸び性能を向上させた鋼材の疲労亀裂伝播特性と伝播破断限界
 長崎大学 大学院 工学研究科(院生) ○桑原 貴翔
 長崎大学 大学院 工学研究科(院生) 才木 隼
 株式会社 タマディック 白石麻理子
 長崎大学 大学院 工学研究科 勝田 順一

13) レーザ・アークハイブリッド溶接を厚板に適用するための課題とその解決に向けた諸検討
 株式会社 名村造船所, 九州大学(大学院生) ○内野 一成
 九州大学 大学院 工学研究院 海洋システム工学部門(院生) 竹下 竜平
 九州大学 大学院 工学研究院 海洋システム工学部門 後藤 浩二

14) レーザ・アークハイブリッド溶接における接合面性状が継手品質に及ぼす影響
 九州工業大学 大学院 工学研究院 海洋システム工学部門(院生) ○竹下 竜平
 九州大学 大学院 工学研究院 海洋システム工学部門(院生) 杉野 雄輝
 九州大学 大学院 工学研究院 海洋システム工学部門(院生) 森平 尚樹
 九州大学 大学院 工学研究院 海洋システム工学部門 後藤 浩二

15) レーザ・アークハイブリッド溶接における入熱効率の同定
 九州工業大学 大学院 工学研究院 海洋システム工学部門(院生) ○森平 尚樹
 九州工業大学 大学院 工学研究院 海洋システム工学部門(院生) 杉野 雄輝
 九州工業大学 大学院 工学研究院 海洋システム工学部門(院生) 竹下 竜平
 九州工業大学 大学院 工学研究院 海洋システム工学部門 後藤 浩二

1.2 第2回 学生と企業によるポスターセッション

日 時：平成29年12月12日(火) 14:00~16:00

場 所：九州工業大学 百周年中村記念館

参加数：33名

研究発表：14件（研究題目と研究者は下記の通り）

PS-1 労働災害防止を目的とした作業者の歩行環境把握と脳認知に関する研究

○岡本勇也 勝田順一（長崎大学）

PS-2 CT型試験片を伝播する疲労亀裂先端の開閉口挙動の評価に関する研究

○石井成政 勝田順一（長崎大学）

PS-3 傾斜機能性管継手の光学的特性の評価

中野光一 ○岩切華月（九州工業大学）

PS-4 鋼レーザーフォーミングにおける角変形ならびに横収縮

○堀切香萌 田中勇輔 木戸 稔 秋山哲也 北村貴典（九州工業大学）

PS-5 レーザーフォーミングを用いた全長二回加熱による鋼板の変形挙動

○野坂 至 砥綿一暉 石飛秀士 秋山哲也 北村貴典（九州工業大学）

PS-6 レーザ・アークハイブリッド溶接の船体建造工程適用に向けた検討

－ 溶接長2,500mmへの適用 －

○杉野雄輝 後藤浩二（九州大学）

PS-7 溶接止端部へのレーザー照射による溶接構造物の疲労強度向上対策

○田口 慎 後藤浩二（九州大学）

PS-8 アンダカット自動検査機構の構築に向けた基礎検討

○森平尚樹 後藤浩二（九州大学）

PS-9 デジタル画像相関法を用いた疲労亀裂先端近傍の両振り塑性域寸法の測定

○山崎 真 後藤浩二（九州大学）

PS-10 二軸繰返し応力条件下における表面亀裂の成長挙動評価

○森下瑞生 後藤浩二（九州大学）

PS-11 プロセス機器・原子力機器製造における溶接工程の自動化・デジタル化に関する研究

○小林優一（日立造船株式会社 有明研究室）

PS-12 高窒素鋼の真空拡散接合継ぎ手の評価

○大島圭裕 山口富子 増山不二光（九州工業大学）

PS-13 Alのスポット溶接におけるW-75TiN電極の連続打点性の評価

○高口麟太郎 山口富子（九州工業大学）

西尾一政（西日本工業大学）

向江信悟 三島 彰（日本タングステン株式会社）

PS-14 LTT溶接金属の破壊靱性

岡田公一 ○赤星礼王人 大嶋高嶺 高 允宝（長崎総合科学大学）

大沢直樹 麻 寧緒 堤成一郎 村川英一 正岡和雄（大阪大学）

志賀千晃（志賀強度接合研究所） 矢島 浩（矢島材料強度研究所）

1.3 溶接学会学術振興賞受賞講演

日 時：平成29年12月12日(火)

場 所：九州工業大学 百周年中村記念館

「爆発圧接研究に関する最近の進展」

熊本大学 外本和幸教授

1.4 若手研究グループ研究会・見学会

主 催：溶接学会九州支部（若手会員の会運営委員会との共催行事として実施）

日 時：平成29年1月29日(月) 13時~17時

研究会 場所：株式会社戸畑ターレット工作所

見学会 場所：株式会社戸畑ターレット工作所

（北九州市小倉南区新曾根）

参加者：18名（九州支部 12名、溶接学会若手会員 6名）

1.5 刊行

出版物名：溶接学会九州支部講演論文集、第14号

2. 会務

2.1 平成29年度 商議員会

日 時：29年6月22日(土) 12:00~13:00

場 所：北九州国際会議場

出席者：20名（他に委任状提出者7名）

2.2 表彰

商議員の書面審議にて、以下の表彰を審議

平成29年度本部溶接学会学術振興賞（推薦）：1名

平成29年度本部溶接学会技術奨励賞（推薦）：2名

平成29年度本部溶接学会技術普及賞（推薦）：2名

平成29年度本部溶接学会奨学賞（推薦）：2名

平成29年度九州支部奨学賞：2名

2.3 平成29年度 通常総会

日 時：29年6月22日(火) 13:00~13:30

会 場：北九州国際会議場

出席者：36名

2.4 表彰式

日 時：29年6月22日(火) 13:00~13:30

会 場：北九州国際会議場

【学術振興賞】 後藤 浩二 氏（九州大学）

【溶接技術奨励賞】 森園 靖浩 氏（久留米工業高等専門学校）

北村 貴典 氏（九州工業大学）

【溶接技術普及賞】 河野 雅光 氏（宮崎県立産業技術専門学校）

田淵 良人 氏（長崎県溶接協会）

【奨学賞】 福村 佳孝 氏（九州工業大学）

唐 明忠 氏（九州工業大学）

【九州支部奨学賞】 高木 芳史 氏（九州大学）

福倉 楨哉 氏（熊本大学）

奨学賞および九州支部奨学賞は、個別に授与